

テーマ：抛り所を失い不安や恐れが襲うとき、どのようにして主に信頼し続けるか

1. ダビデの信仰を惑わせようとする混乱(1-3)

※詩篇 9:9

「主はしいたげられた者のとりで、苦しみのときのとりで。」

○ダビデの信仰を揺さぶろうとした二つの存在

a) _____

b) _____

※マタイ 16:22-23

「するとペテロは、イエスを引き寄せて、いさめ始めた。「主よ。神の御恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」しかし、イエスは振り向いて、ペテロに言われた。「下がれ。サタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」」

※マタイ 2:13-15

「彼らが帰って行ったとき、見よ、主の使いが夢でヨセフに現れて言った。「立って、幼子とその母を連れ、エジプトへ逃げなさい。そして、私が知らせるまで、そこにいなさい。ヘロデがこの幼子を探し出して殺そうとしています。」そこで、ヨセフは立って、夜のうちに幼子とその母を連れてエジプトに立ちのき、ヘロデが死ぬまでそこにいた。」

※マタイ 5:14-16

「あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。また、あかりをつけて、それを柁の下に置く者はありません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします。このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。」

2. ダビデの揺るがない信仰の根拠(4-7)

○ダビデの信仰を支えた四つの根拠

a) _____が天から治めておられることを知っていたから(4a)

b) _____が心の内も全てご存じであることを知っていたから(4b)

※詩篇 139:23

「神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。」

c) _____が悪に正しく報いられることを知っていたから(5-6)

※創世記 19:24-25

「そのとき、主はソドムとゴモラの上に、硫黄の火を天の主のところから降らせ、これらの町々と低地全体と、その町々の住民と、その地の植物をみな滅ぼされた。」

※2 ペテロ 3:9

「主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。」

d) _____にお会いすることを知っていたから(7)

※1 ヨハネ 3:2

「愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現れたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。」

○まとめ